



オンラインセミナーパンフレット
©株式会社ホープ

ジチタイワークスオンラインセミナーでPOTEKA紹介

全国の地方自治体を対象とした、ジチタイワークスオンラインセミナー(株式会社ホープ主催)にて、明星電気の超高密度気象観測・情報提供サービスPOTEKAを紹介いただきました。

当社は、「激甚化する自然災害からまちの安全を守る」をテーマに、実際にPOTEKAが捉えた気象事例を交えて、すでに地域防災に活用されている気象観測インフラとしてのPOTEKAの活用事例を紹介しました。この他にセミナーでは、POTEKAを活用して7年目を迎える茨城県守谷市から交通防災課の鬼柳一樹副参事が、また防災専門の有識者として多くの活動経験をお持ちである株式会社危機管理教育研究所の国崎信江代表がそれぞれ講演され、全3部構成にて、地域防災のあり方について紹介されました。

明星電気は、これからも独自のセンシング&コミュニケーション技術により、安全・安心に貢献していきます。

(担当: 気象防災事業部)



設置されたPOTEKA

子どもたちの防災意識向上にPOTEKA活用

株式会社手塚組(本社: 北海道浦河郡浦河町)が、子どもたちに気象観測を身近に感じてもらい防災について考えるきっかけになればと、日高町立富川小学校に超高密度気象観測・情報提供サービスPOTEKAを設置しました。

これは同社が受注している工事が、川の増水などの気象変動に影響を受ける河川敷地内での施工であり、工事現場の安全確保と、社会貢献の一環で現場近くの富川小学校に設置されたものです。

明星電気は、POTEKAにより気象情報をピンポイントでリアルタイムに伝え、地域社会の安全・安心に貢献していきます。

(担当: 気象防災事業部、北海道支店)



粒子エネルギースペクトロメータ(SPM)

Small Satellite Conference 2021に出展

2021年8月7日~12日(米国現地時間)に開催されたSmall Satellite Conference 2021(SSC2021)に出展しました。例年米国ユタ州立大学にて開催されていましたが、新型コロナウイルスの影響により昨年同様オンラインによるバーチャル展示会となりました。

今年は「粒子エネルギースペクトロメータ(Space Particle Monitor: SPM)の軌道上実証結果」の論文発表を行いました。発表の中で自社の従来品との差異、利点をアピールし世界各国の参加者の大きな関心を引くとともに、参加者と話し合うことで顧客のニーズをつかむことができました。

当社は今後も海外の小型衛星市場において、競争力のある製品を提供することで、宇宙開発の発展に貢献していきます。

(担当: 宇宙防衛事業部)

【文中: 敬称略】

Sensing & Communication

私たちは、独自の Sensing & Communication 技術により、革新的な商品・サービスを創造し、安全・安心な社会の発展に貢献していきます。